科目ナンバリング	U-LAS51 10008 SB48						
授業科目名<英訳>	テストテイキングⅠ（全・英）-E3 Test Taking I (All Faculties, English)-E3			担当者所属職名・氏名	非常勤講師 水野　直子		
群	キャリア形成科目群	分野(分類)	国際コミュニケーション		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	金2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

留学するためにスコア提出が課されるIELTS(International English Language Testing System)やTOEFL(Test of English as a Foreign Language)iBTでは大学での講義、研究、生活に関する問題が出題される。本講義では、IELTSのセクション（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）全般を学習し、特にIELTSテスト形式のスピーキング、ライティング力の強化に注力する。本科目はTOEFL iBTの新形式の問題形式も紹介しつつ、IELTS、TOEFLiBTそれぞれのセクションの出題形式の理解を深めながら、自律的な学習を通じて、英語運用能力の向上を図っていく。

[到達目標]

・学術的な文章を速読し、理解、要約（パラフレーズ）できるようになる。
・リスニングのスピードに慣れ、意味が把握できるようになる。
・スピーキングは、自分の意見を論理的に伝えることができるようになる。
・ライティングは、制限時間内にパラグラフ構成を考え、論述することができるようになる。
・各セクションの不得意分野について振り返り、効果的な学習計画を立てることができるようになる。

[授業計画と内容]

＜授業内容＞
１．予習範囲の確認
２．学習範囲の講義、問題の解説
３．問題文章の要約アウトプット（ライティング・スピーキング）・ワーク
４．問題文章の要約アウトプット・ワークの発表、ディスカッション

＜授業計画＞
第１週　ガイダンス　IELTSとTOEFLiBTについて
第２週　Listening
第３週　Reading
第４週　Speaking Part1
第５週　Speaking Part2
第６週　Speaking Part3
第７週　Writing Task I
第８週　Writing Task II
第９週　Speaking テスト形式課題(1)
第１０週　Writing テスト形式課題(1)
第１１週　Speaking テスト形式課題(2)
第１２週　Writing テスト形式課題(2)
第１３週　Speaking テスト形式課題(3)
第１４週　Writing テスト形式課題(3)
第１５週　定期試験

テストテイキングⅠ（全・英）-E3(2)へ続く↓↓↓

テストテイキングⅠ（全・英）-E3(2)

第１６週　　フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

期末試験 30%
スピーキング（プレゼンテーション）課題 25%
ライティング課題 25%
参加度 20%
を総合して判断する。
5回以上欠席した場合には、成績評価の対象としません。なお、遅刻は欠席に準じた扱いとします。

[教科書]

ケビン・ダン 『スコアに直結！IELTS徹底対策テキスト＆問題集』（ナツメ社, 2015）ISBN:978-4816358685

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

テキストの予習範囲の単語の意味確認と問題を解いておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

コンピューター受験の場合、ライティングは試験会場のパソコンで解答します。授業時のライティング課題では制限時間を設けて、LMSに提出する予定です。タイピング・スピードが速くなるよう、練習することを推奨します。

[主要授業科目（学部・学科名）]